

平成30年度 ふれあいファミリアミーティング報告書（細野区）

平成30年9月21日（金）18時30分～ ◆会場 細野児童館 参加者◆19人（男性14人・女性5人）

行政区出席者◆長谷川区長ほか

町側出席者◆小野澤町長、佐藤教育長、小野澤総務部長、志村民生部長、柏木環境経済部長、山田教育次長、石川消防長、相馬危機管理室長、今井道路課長  
小川企画政策課長、和田総務課長、総務課広報・シティセールス班（高橋・油井）

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
1	観光・産業連携拠点づくり事業は、地域住民を対象したものなのか、観光客を対象としたものなのか、どちらですか。	両方を対象として考えています。地域の皆さんに活用いただくと共に、雇用創出、産業分野でのつながりも持っていきたいと考えています。また、観光面では圏央道の開通により年間140万人の方が来られていますので、そういう効果を生かしながら、多くの皆さんに愛川町を訪れていただきたいと思っています。（町長）	企画政策課	同左
2	観光・産業連携拠点づくり事業は、例えば「糸の町半原の水車」などのメインシンボルに欠けているように思います。		企画政策課	同左
3	観光・産業連携拠点づくり事業は、公共交通機関の整備など、来場者の足の確保をどう考えていますか。	多くの皆さんが観光バス等で来られると思いますので、周辺の道路整備が必要になると考えています。神奈川中央交通の路線バスについても、厚木・海老名・相模原方面への路線の充実を図っていくことが今後の課題だと考えています。（町長）	企画政策課	同左
4	観光・産業連携拠点づくり事業は、目玉に欠けていると思います。目玉となるものを置かないと、若い人が来ないと思います。若い人に向けた大胆な計画を立ててください。あいかわ公園から水源地へロープで滑走するとか、水陸両用バスで水源地～宮ヶ瀬ダムを往復するなど。	町としても、施設の魅力を高めていきたいという考えは持っています。町民の方や、観光に来られた皆さんへのアンケートの結果、最も希望が多い温浴施設をメインに、子供たちが遊べる遊園施設などを計画していますが、まだ基本計画の段階ですので、今後もさまざまなアイデアを寄せいただければと思います。（町長）	企画政策課	地域特性の把握・分析を行うとともに、市場の動向なども捉えながら、誰もが喜んでいただけるようなサービスの提供に向け、民間事業者と連携しながら検討を進めてまいります。
5	田代の河原で、町が観光客からお金を集めているという取り組みを新聞で見ました。観光・産業連携拠点づくり事業について、施設から中津川の河原へ直接おられるようにしてはどうでしょうか。施設でバーベキューセットを貸し出して、河原で楽しむといったことも可能になります。	河原は自由広場であり、管轄は県になります。町で強制的に使用料をとるということは難しいので、今年度から実施した協力金については、天王河原の行楽客からお金をいただき、15日間で約30万円が集まりました。行楽客の利用も多い、田代運動公園の外トイレの消耗品費や環境保全に関する事業にも活用させていただきます。拠点づくり事業の件ですが、河川は利用に厳しい制限がかかりますが、将来的には川を生かしたものにしていきたいと思っています。（町長）	環境課・企画政策課・都市施設課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
6	観光・産業連携拠点づくり事業の計画立案の中で、全国の失敗事例はどの程度研究していますか。むしろ失敗事例を研究し、それを事業に生かすことが重要かと思います。	<p>これだけ大きい事業ですから、慎重に進めていかなければなりません。大手のコンサルに委託をしていますので、全国の失敗事例も承知した中で進めています。民間事業者の参加意欲の調査やアンケートにより、来場者の見込みもしっかり算出し、全体では黒字化が図れるという検討結果が出ています。できるだけ町の財源を使わないよう、国の交付金や民間事業者の協力をいただきながら進めます。(町長)</p> <p>失敗事例の研究として、民事再生法の適用を申請した、群馬県の「赤城クローネンベルク」へ昨年足を運ぶとともに、破産管財人に経緯を伺いました。そうしたところ、「地域ニーズをとらえていなかった」「重複するような施設があった」ということが原因としてあるということでした。(企画政策課長)</p>	企画政策課	同左
7	防災行政無線が聞こえないという状況が解決していません。土砂災害や水害の警戒区域内への連絡についてどのように考えていますか。	平成30～32年度にかけて、防災行政無線のデジタル化を進めています。これにより、音声が明瞭化するとともにスピーカーごとの音量設定などができるようになりますので、音質・音量の改善が図られるものと期待しています。また、「あいかわ防災メール」への登録や、フリーダイヤルでの応答サービスもご利用ください。土砂災害警戒区域内にお住まいの方への情報提供につきましては、戸別受信機が高額なこともあり、なるべく安い価格で導入できる方法を研究してまいります。(危機管理室長)	危機管理室	同左
8	なり手が少なく形骸化している消防団を、町としてどのように存続させていこうと考えていますか。	現在、消防団の定数231人に対して実人数199人、充足率86.1%となっています。消防団員の確保については、全国的に困難な状況になっています。町では、団員確保の検討委員会を設置し、団員の負担軽減や定数の見直し、団の統廃合などについて議論を重ねており、引き続きさまざまな取り組みを行ってまいります。(消防長)	消防課	同左
9	平成29年度のふれあいファミリアミーティングの議事録が、町ホームページに掲載されていません。	事前にご質問をいただいていたので、確認しましたところ、確かに平成29年度分が掲載されていませんでした。平成30年度の議事録と併せて掲載いたします。(町長)	総務課	同左
10	細野区には46箇所の消火栓ボックスがありますが、その中のホースの耐用年数は10年です。10年を過ぎているものが約4割あります。ホースは区で管理ということですが、町としてもホース更新の補助を増やしてください。ホースに穴が開いている状況を町では把握していますか。	<p>10年はメーカーが指定する目安となります。(消防長)</p> <p>財源には限りがありますので、努力はしてまいります。(町長)</p>	消防課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
11	半原小学校が一時避難所に指定されていますが、体育館の非常灯が切れている、入り口が雨漏りする、渡り廊下に照明がない、避難所開設時でも教員が帰ってしまう、正門から体育館まで暗く地面にでこぼこがある、などの問題があります。	体育館の非常灯は、現地を確認して早急に修繕します。渡り廊下の照明は、学校運営上は必要ないものですが、避難所となっていますので持ち帰って検討します。地面のでこぼこについても、同様に検討します。(町長)	教育総務課	体育館の非常灯については、現地確認の結果、すべて点灯しておりました。体育館入口の防犯灯については、玄関や玄関付近の高所についているものが3箇所点灯していなかったことから、今後、修繕いたします。
12	一時避難所に、せめて飲料水は用意してください。先日の避難所開設の際に、飲料水を持ってこなかったお年寄りがいて、私が雨の中コンビニエンスストアまで買いに行きました。	避難される方も、飲料水・懐中電灯・簡単な食料などは各自でご用意いただきたいと思いますが、町の方でも準備をする必要があるかと思っています。(町長)	危機管理室	同左
13	消火栓ホースの点検・管理は、区ではなく消防団の役割かと思います。道路掃除で使ったときに、水が漏れていました。消防団でしっかり対応してください。	自主防災組織や消防団に対応していただくよう、改めて要請していきます。(町長)	消防課	消火栓ボックス内のホース等は、火災発生時に地域の住民の方々が初期消火活動で使用することを想定し、自主防災組織で設置及び指導、管理をしていただいているところであり、ホースの点検につきましても当該区を管轄する消防団が行政区と協議のうえ、対応していただくよう消防団各部長にお願いをしたいと思います。
14	「愛川町みんなで守る環境美化のまち条例」が制定されましたが、実際にはポイ捨てやごみの放置が絶えません。これらの迷惑行為について、町ではどのように取り組むのでしょうか。条例で罰則を設けてはどうでしょうか。	同条例は平成24年に制定し、罰則規定も設けていますが、安易に罰則を科すことよりも、モラルの向上を目的としています。このため、啓発看板の設置などにより迷惑行為の防止に努めています。(町長)	環境課	同左
15	ごみ収集場のストッカーは、各町内会で独自のもを置いています。市販のものは3~5万円かかります。町からストッカーを無償貸与、もしくは購入助成をしてください。	町内には現在、ごみ収集所が約1,300箇所ありまして、清掃・管理は利用者の方々に行っていただいています。中には、道路上にあるなどの理由で、ストッカーを設置できない箇所もありますので、ストッカーの無償貸与や助成は考えておりません。ただし、ごみの飛散を防ぐためのネットの貸与は、できるだけ導入できる方向で検討してまいります。(環境経済部長)	環境課	同左
16	第1号公園体育館を300人くらいの行事で使うと、昼食を食べるスペースがなくて、一度に食べることができません。大勢の場合でも一度に食事ができるよう工夫してください。また、椅子と机が古くなっています。	新しい施設を造るというのは難しいですので、廊下のスペースを使うという工夫や、大きな事業が重ならないようするなどしていますが、引き続き検討します。椅子と机は、徐々に更新する形で取り組んでまいります。(教育長)	スポーツ・文化 振興課	同左

	意見・要望要旨	当日の回答要旨	担当課	処理状況など
17	<p>自宅の前に住宅が建ち並びましたが、擁壁の排水口からの水が畑に流れてきます。どうしたらよいでしょうか。</p>	<p>現地を確認し、対応を検討させていただきます。(道路課長)</p>	<p>都市施設課</p>	<p>9月25日・26日(雨天時)に現地調査したところ、擁壁からの排水が畑に流入している状況は確認できませんでした。また、その際には、地権者の方などから、お話を伺いました。その結果を踏まえ、今後、擁壁の持ち主などに、擁壁に設置されているU字溝の維持管理を促しつつ、雨水などの流入状況の様子を見たいと考えております。</p>